

社会貢献や社会課題に取り組む企業の例 平成30年度「らこって」掲載実績

株式会社伊藤建設/少年野球への寄付・協賛活動

夢を追う野球少年たちを応援



土木工事や除雪作業、三島地域の「旬食・ゆ处・宿 喜芳」を展開する（株）伊藤建設は、野球連盟への寄付や少年野球大会への協賛、得点板の寄付などを行っています。また子ども達が合宿で喜芳を使用する際は格安で提供し、温泉とボリューム満点の食事子ども達の身体づくりをサポートしています。今後もスポーツ支援を通じて子ども達の健やかな成長と人の輪づくりに寄与できたらと思っています。

ナカムラコーヒーロースターs/地域づくり団体へのスキル提供

「まちのハッピーを増やしたい」コーヒーショップと市民団体の想いがリンク

与板地域にある「ナカムラコーヒーロースターs」は、「ハッピーな時間を過ごしてほしい」とコーヒーの可能性と日々向き合う自家焙煎珈琲ショップです。和島で地域づくりに取り組む「椿の森倶楽部」の「地域の拠り所をつくり、おいしいコーヒーで楽しませたい」という想いに応え、コーヒー器具選びや抽出方法をアドバイス。専門家ならではのノウハウを提供することで、コーヒーの香り漂う笑顔の連鎖が広がっています。



山長組/地域イベントに人員提供

「郷土への想い」を従業員総出で地域に還元

河川工事や道路整備などの社会インフラの整備を行う株式会社山長組は、地元のイベントを従業員総出でお手伝いすることで、大事にしている”郷土への想い”を地域に還元しています。西山連峰登山マラソン大会ではコースの清掃活動を行い、越後みしま竹あかり街道では資材となる竹の伐採や運搬作業に機材とノウハウを持った人員を提供。今後も地元への感謝の気持ちを忘れずに、この活動を継続していきたいです。



長岡市ハイヤー協会 タクシー・ハイヤーの地域貢献を図る

長岡市内のタクシー会社8社が、事業の健全な発展、社会公共の福祉に寄与する目的で組織している団体です。「8月5日タクシーの日」には、高齢者見守りタクシーとして「オレオレ詐欺撲滅タクシー」のステッカーを各車に貼り、長岡駅前で啓発チラシを配布しました。また、「福祉デマンド・ネットワーク研究会」を組織し、自力で通院できない透析患者の送迎事業も行っています。ハイヤー・タクシーの機能を地域、生活弱者の為に今後も提供していきます。



理容ほしの 理容の枠を超え、地域に安らぎを

山古志地域で理容店を営んで48年。中越地震の際は、全村避難した先の仮設住宅ですぐに営業を再開し、避難した村民の髪を整えながら、村民同士の絆を深める交流の場ともなっていました。その後、山古志へ戻りまちの駅に加盟し、理容店ながら地域の茶の間として絶えず人が来店しています。また、「竹沢よりみちクラブ291」を立ち上げ、直売所「幸福市」も運営。地域内外の人と交流の場をつくり、山古志から元気を発信しています。



岩塚製菓株式会社 おいしい笑顔届けたい！

1947年に岩塚村（現長岡市越路地域）で、2人の創業者が興した会社。中越地震の際、全国から支援の手を差し伸べて頂いたお礼に、東日本大震災復興支援活動として、南相馬市の子供たちと支援金付きの米菓を商品開発し、今も期間限定で販売して交流を続けています。おせんべいを通じての支援は、さらに熊本地震の復興支援へと続きました。「国産米100%にこだわり、日本の食文化で笑顔を広めたい」という想いは、2016年からベルマーク運動の協賛にもつながりました。



CASUAL DINING EU Cafe コックさんの子ども食堂

ひとりでご飯を食べる子どもを減らし、心が喜ぶ食卓を増やしたいと全国的に展開されている「コックさんの子ども食堂」を平成30年4月8日からスタートしました。この子ども食堂では、飲食のプロが本格的なメニューを提供。子供たちから外食に行くワクワク感を味わってほしいと、営業中のお店を貸し切りにしています。開催は不定期ですが、今後も沢山の家族と一緒に「いただきます」が言える特別な空間を作っていきます。



マコー株式会社 人を磨き、人を創る

昭和58年創業。様々な材質の表面を加工する技術”ウェットブラスト”に取り組む、日本唯一の専門メーカーです。平成10年の社屋新築を機に、年間を通じて会社見学を積極的に受け入れ。特に地元の子供達に対しては見学することで「モノづくり」の好奇心を刺激し、地元製造業へ目を向ける機会になるよう、心がけています。いずれ長岡でモノづくりに関わる人が増えることを願っています。



株式会社 阿部製作所 地域に何ができるかを「しなやかに」考える会社

昭和42年創業の金属加工、レーザー加工などを専門とする会社。時代のニーズを捉え、社会福祉法人とともに部品の組み立てや梱包作業をする福祉作業所を数地内に開設しています。また「地元と板の小中学生がものづくりに興味を持つきっかけになれば」と職場見学を受入。さらには、社員がチームを組み「与板スポーツ公園」周辺の除草、清掃を定期的に行うなど、地域に貢献しています。今後は、ベトナム工場でも福祉活動を始動させたいと考えています。

